

## 県内小中学校のトイレ洋式化と教育予算

～トイレ洋式化の現状と市町村教育費における資本的支出の比較～

NPO地域づくり工房代表理事 傘木宏夫（理事）

義務教育期の学校も自宅も汲取式便所で育った私には全く信じられないことですが、様式便座でないとトイレに行けずに便秘になってしまう児童が少なくないそうです。社会が子どもたちをそのように育てたわけですが、その是非はともかくとして、義務教育ではこうした状況に対応できているのでしょうか。県内市町村の小中学校における洋式化率と義務教育費における資本的支出とを比較してみました。

### ■長野県の子どもたちは便秘状態が多い

文部科学省「公立学校施設トイレに関するアンケート」集計結果（2018年度、杉並区内の小学校1校340人を対象に実施）によると、過半数（51%）の児童がトイレを我慢し、その理由として6割が「和式のトイレが嫌」と回答していました。そして、洋式に回収した後では、我慢していた児童は14%にまで激減しました。

中学生を対象にした調査でも、「排便を我慢することによる健康障害が15分の1に減った」（埼玉県さいたま市）「大便ができない生徒が0人になった」（大分県九重町）、「ケガや障害がある場合でも楽になった」（沖縄県名護市）、「掃除に対する意欲が向上した」（埼玉県川越市）といった声が寄せられています。

47都道府県4,777名を対象とした「小学生の排便と生活習慣に関する調査」（日本トイレ研究所、2017年）によると、51%が学校でうんちをしないと回答し、16.6%が便秘状態、37.3%が便秘予備軍であると紹介しています。うんちのしにくい理由としては、上位3つは心理面からで、4位に和式便器であることがあげられています（表1）。

「便秘状態にある子ども」の都道府県別割合と順位では、ワースト1位は和歌山県（24.0%）で、長野県は22.1%で群馬県と並んで3位となっています。最も少ないのは山梨県の6.3%でした。野菜を多く食べているように思える長野県の子どもたちですが、意外に便秘状態にあるようです。

### ■長野県内の公立学校の洋式化率は54.7%

文部科学省「公立学校施設のトイレの状況について」（2020年9月）によれば、トイレの全便器数は約136万個で、その洋式便器率は57.0%で、全体の88%の学校で洋式化への転換を方針として掲げていることがわかりました。

都道府県別にみると（表2）、長野県の洋式化率は54.7%で、全国平均を若干下回っています。第1位は富山県（79.3%）で、第2位東京都（71.1%）、第3位神奈川県（70.5%）、第4位沖縄県（68.4%）となっています。便秘状態立が最も少ない山梨県の洋式率は第6位（63.9%）となっています。

表1：小学校でうんちがしにくい理由（2,151名、複数回答）

順位	理由	回答率
1位	友達に知られたくない	57.0%
2位	落ち着かない	49.2%
3位	友達にからかわれる	34.9%
4位	和式便器	29.3%
5位	トイレが臭い	29.2%
6位	休憩時間内で間に合わない	26.3%
7位	便器が汚い	24.9%

出所：日本トイレ研究所（2017年）

表3: 長野県内市町村別学校教育費の一人当り資本支出額とトイレ洋式率

市町村名	2019年度		2015～2019年度の累計				2015～2019年度の1人当り資本的支出額の累計(千円)				小中学校のトイレの状況	
	児童・生徒数		児童・生徒数		資本的支出額(千円)		2015～2019年度の1人当り資本的支出額の累計(千円)				洋式率	順位
	児童	生徒	児童	生徒	小学校	中学校	小学校	中学校	合計	順位		
長野市	19,300	9,409	99,164	49,522	9,420,627	10,146,260	95.0	204.9	299.9	26	48.1%	37
松本市	12,498	5,858	62,815	30,698	3,044,791	2,185,989	48.5	71.2	119.7	53	42.2%	46
上田市	8,098	4,204	41,865	21,601	2,756,388	7,678,335	65.8	355.5	421.3	13	49.0%	34
岡谷市	2,490	1,223	13,212	6,786	507,088	1,508,555	38.4	222.3	260.7	31	36.8%	56
飯田市	5,503	2,794	27,951	14,980	1,065,804	742,220	38.1	49.5	87.7	62	25.9%	67
諏訪市	2,525	1,237	12,956	6,667	168,767	1,039,570	13.0	155.9	169.0	46	35.7%	60
須坂市	2,694	1,313	13,694	7,213	652,662	421,572	47.7	58.4	106.1	56	60.8%	20
小諸市	2,145	1,053	11,111	5,610	2,042,997	144,916	183.9	25.8	209.7	42	41.7%	47
伊那市	3,647	1,998	18,173	10,191	2,293,715	1,285,290	126.2	126.1	252.3	33	60.1%	21
駒ヶ根市	1,756	953	10,145	4,978	314,384	377,587	31.0	75.9	106.8	54	32.9%	62
中野市	2,297	1,159	11,791	6,577	461,753	187,493	39.2	28.5	67.7	66	52.2%	30
大町市	1,091	650	6,127	3,698	299,445	186,464	48.9	50.4	99.3	60	38.1%	53
飯山市	932	550	5,041	2,884	320,371	879,429	63.6	304.9	368.5	18	34.9%	61
茅野市	2,984	1,523	15,449	8,041	312,435	199,851	20.2	24.9	45.1	71	36.9%	55
塩尻市	3,325	1,727	17,337	8,937	590,507	369,554	34.1	41.4	75.4	65	41.3%	48
佐久市	5,252	2,589	26,575	13,387	6,552,796	3,340,749	246.6	249.6	496.1	12	56.8%	24
千曲市	2,944	1,635	15,417	8,802	1,694,472	5,717,008	109.9	649.5	759.4	4	36.8%	56
東御市	1,606	811	8,110	4,328	552,649	340,108	68.1	78.6	146.7	49	25.7%	70
安曇野市	4,972	2,627	25,608	13,936	1,470,747	1,193,343	57.4	85.6	143.1	50	47.8%	38
市部小計	86,059	43,313	442,541	228,836	34,522,398	37,944,293	78.0	165.8	243.8	-	44.1%	-
小海町	169		884		30,522		34.5		34.5	74	73.2%	11
川上村	167	92	882	625	58,892	66,069	66.8	105.7	172.5	45	74.2%	7
南牧村	166	97	864	454	26,654	82,051	30.8	180.7	211.6	41	31.9%	63
南相木村	39		254		84,168		331.4		331.4	22	43.5%	43
北相木村	61		278		48,325		173.8		173.8	44	9.3%	77
佐久穂町	510	250	2,546	1,392	54,699	549,914	21.5	395.1	416.5	14	100.0%	1
軽井沢町	972	404	4,854	2,140	199,974	6,755,499	41.2	3,156.8	3,198.0	1	81.7%	4
御代田町	852	464	4,587	2,355	93,987	56,948	20.5	24.2	44.7	72	78.6%	5
立科町	305	164	1,672	940	143,834	153,699	86.0	163.5	249.5	34	23.3%	74
長和町	245	134	1,259	376	77,855	15,561	61.8	41.4	103.2	58	38.5%	50
青木村	219	117	1,194	553	23,563	77,431	19.7	140.0	159.8	48	55.4%	25
下諏訪町	935	482	4,920	2,533	81,047	159,652	16.5	63.0	79.5	64	48.8%	35
富士見町	751	378	3,835	1,869	220,947	12,961	57.6	6.9	64.5	68	30.2%	63
原村	417	227	2,183	1,011	47,171	254,970	21.6	252.2	273.8	29	71.4%	13
辰野町	886	645	4,670	2,703	542,652	264,781	116.2	98.0	214.2	40	46.7%	41
箕輪町	1,439	713	7,213	3,788	79,020	361,722	11.0	95.5	106.4	55	55.3%	26
飯島町	441	228	2,330	1,228	122,342	61,849	52.5	50.4	102.9	59	50.5%	32
南箕輪村	1,011	472	4,661	2,330	320,316	144,770	68.7	62.1	130.9	52	58.4%	23
中川村	286	137	1,396	644	77,261	115,574	55.3	179.5	234.8	36	47.7%	39
宮田村	557	296	2,843	1,517	12,355	19,885	4.3	13.1	17.5	77	54.9%	28
松川町	664	378	3,423	1,996	178,728	497,794	52.2	249.4	301.6	25	28.0%	65
高森町	837	458	4,407	2,240	799,930	318,574	181.5	142.2	323.7	23	64.9%	16
阿南町	190	95	952	564	229,174	32,274	240.7	57.2	298.0	27	73.4%	9
阿智村	355	201	1,825	1,057	170,154	229,443	93.2	217.1	310.3	24	71.9%	12
平谷村	24	0	121		70,664		584.0		584.0	8	60.0%	22
根羽村	22	15	130	107	11,893	13,903	91.5	129.9	221.4	39	25.8%	68
下條村	203	150	1,211	687	397,011	241,720	327.8	351.8	679.7	5	50.0%	33
売木村	31	17	155	75	9,189	12,515	59.3	166.9	226.2	38	25.0%	71
天龍村	19	13	117	75	14,054	9,964	120.1	132.9	253.0	32	25.8%	68
泰阜村	79	45	399	217	1,585	33,836	4.0	155.9	159.9	47	61.9%	19
喬木村	365	194	1,859	1,050	257,876	133,669	138.7	127.3	266.0	30	24.8%	72

市町村名	2019年度		2015～2019年度の累計				2015～2019年度の1人当り資本的支出額の累計(千円)				小中学校のトイレの状況	
	児童・生徒数		児童・生徒数		資本的支出額(千円)		小学校		中学校		洋式率	順位
	児童	生徒	児童	生徒	小学校	中学校	小学校	中学校	合計	順位		
豊丘村	396	206	1,985	1,035	313,242	257,811	157.8	249.1	406.9	17	44.9%	42
大鹿村	38	18	178	108	76,864	94,821	431.8	878.0	1,309.8	2	36.4%	58
上松町	170	104	884	531	207,407	56,925	234.6	107.2	341.8	20	21.1%	76
南木曾町	209	93	1,034	474	15,923	23,089	15.4	48.7	64.1	69	54.5%	29
木曾町	452	245	2,432	1,331	227,900	179,998	93.7	135.2	228.9	37	63.6%	17
木祖村	137	66	679	292	105,968	75,735	156.1	259.4	415.4	15	65.4%	15
王滝村	20	18	129	76	10,828	10,307	83.9	135.6	219.6	39	27.1%	66
大桑村	123	97	720	515	8,888	47,265	12.3	91.8	104.1	57	24.2%	73
麻績村	91		501		68,096		135.9		135.9	51	55.2%	27
生坂村	70	34	359	196	73,541	170,868	204.8	871.8	1,076.6	3	43.1%	44
山形村	486		2,603		63,080		24.2		24.2	76	52.2%	30
朝日村	227		1,122		36,669		32.7		32.7	75	31.1%	64
筑北村	149	62	778	326	50,896	59,112	65.4	181.3	246.7	35	38.5%	50
池田町	424	236	2,252	1,301	238,509	96,491	105.9	74.2	180.1	43	40.2%	49
松川村	477	273	2,506	1,483	59,351	102,278	23.7	69.0	92.7	61	89.1%	2
白馬村	431	209	2,213	1,119	573,900	290,616	259.3	259.7	519.0	11	35.8%	59
小谷村	129	58	621	359	58,672	87,402	94.5	243.5	337.9	21	88.6%	3
坂城町	738	386	3,912	1,996	1,475,550	74,526	377.2	37.3	414.5	16	46.9%	40
小布施町	618	326	3,150	1,583	61,296	54,644	19.5	34.5	54.0	70	38.1%	53
高山村	371	182	1,906	1,028	514,724	363,979	270.1	354.1	624.1	7	63.1%	18
山ノ内町	467	277	2,562	1,447	380,199	730,353	148.4	504.7	653.1	6	22.9%	75
木島平村	219	120	1,138	655	26,521	28,468	23.3	43.5	66.8	66	48.3%	36
野沢温泉村	149	74	781	442	66,099	138,299	84.6	312.9	397.5	19	65.7%	14
信濃町	0	0	775	450	49,164	10,582	63.4	23.5	87.0	63	77.6%	6
飯綱町	486	240	2,462	1,372	591,352	66,308	240.2	48.3	288.5	28	42.4%	45
小川村	98	54	525	300	152,058	75,685	289.6	252.3	541.9	10	73.3%	10
栄村	48	24	262	189	57,202	61,986	218.3	328.0	546.3	9	74.0%	8
小海町等組合		145		810		16,581		20.5	20.5	-	-	-
長和町等組合		221		1,066		75,887		71.2	71.2	-	-	-
山形村等組合		469		2,455		132,698		54.1	54.1	-	-	-
辰野町等組合	136	74	411	416	25,968	10,994	63.2	26.4	89.6	-	-	-
麻績村等組合		68		477		49,687		104.2	104.2	-	-	-
町村部小計	20,440	11,245	106,393	58,358	10,049,741	13,834,576	94.5	237.1	331.5	-	51.4%	
県総計	106,499	54,558	548,934	287,194	44,572,139	51,778,869	81.2	180.3	261.5	-	45.8%	

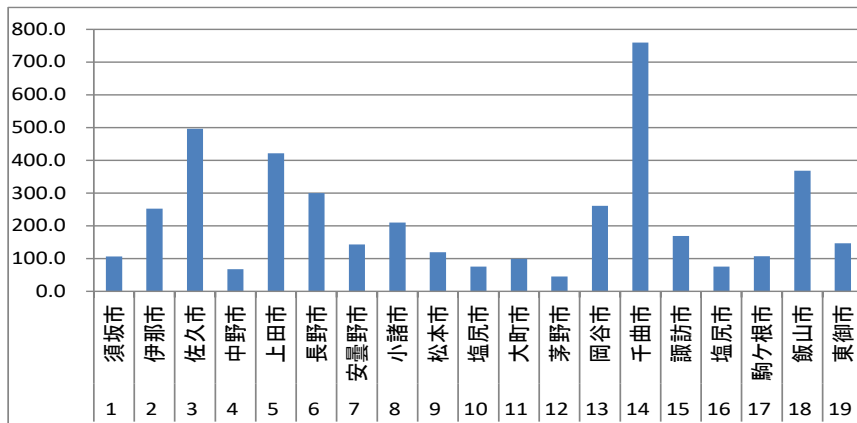
作成：NPO地域づくり工房

出所：長野県「市町村(組合)別小学校費/中学校費の財源別、支出項目別支出額及び児童/生徒1人当たりの教育費」(各年度)より  
 文部科学省「公立小学校施設のトイレの状況(長野県)」(平成28年4月1日現在)より

図1：資本的支出とトイレ洋式率

縦軸：  
 1人当たり資本的支出累計額  
 2015～2019年度

横軸：



作成：NPO地域づくり工房

表2:小中学校トイレの洋式化率(都道府県)

上位	都道府県名	洋式化率	下位	都道府県名	洋式化率
1	富山県	79.3%	47	島根県	35.3%
2	東京都	71.1%	46	山口県	37.1%
3	神奈川県	70.5%	45	高知県	39.5%
4	沖縄県	68.4%	44	鹿児島県	42.6%
5	茨城県	61.4%	43	宮崎県	43.4%
6	山梨県	63.9%	42	徳島県	43.6%
7	北海道	63.5%	41	愛媛県	44.6%
8	栃木県	61.4%	40	長崎県	45.5%
9	兵庫県	60.9%	39	和歌山県	46.9%
10	千葉県	60.6%	38	佐賀県	47.8%

出所:文科省「公立学校施設のトイレの状況」(2020年9月1日)

大都市部が上位を占めているわけではなく、大阪府は、隣の兵庫県が上位9位(60.9%)なのに対して、下位12位(48.9%)です。学校教育に対する政治的な重みづけの違いも考えられます。

最下位(47位)は島根県35.3%で、46位山口県37.1%、45位高知県39.5%と、下位10位はすべて西日本で、全体として東高西低の傾向があります。このように、洋式化は、学校の立地が都市的であるかどうか以外の要因がありそうです。

### ■県内市町村小中学校の洋式化率(表3)

長野県内市町村の小中学校におけるトイレの洋式化状況を調べました。

トイレ洋式化率の上位19位まではすべて町村で、市部では茅野市の20位が最上位でした。全国と同様、学校の立地が都市的であるかどうかは関係がなさそうです。

第1位は佐久穂町で100%となっています。2位松川村89.1%、3位小谷村88.6%、4位軽井沢町81.7%までが8割を超えています。

### ■県内市町村教育費での資本的支出

県が公表している小中学校の児童・生徒一人当たりの教育費のうち資本的支出(建設・修繕などに係る経費)の動向を、2015年度から2019年度までの5か年の累計額を児童数と生徒数で一人あたりを算出しました(表3)。

過去5年間のうちに学校の新設や建替えなどがあると資本的支出額は大きな数字になります。また、市町村別経費では、複数の市町村による組合

立学校の経費が反映されていません。そのため単純な比較はできませんが、大まかな学校教育予算の使われ方の目安にはなります。

また、元資料である長野県「市町村(組合)別小学校費/中学校費の財源別、支出項目別支出額及び児童/生徒1人当たりの教育費」を年度をおってみていくと、各市町村の児童数・生徒数がわかり、近年の少子化の動向も把握できます。別の機会に整理してご紹介したいと思います。

### ■県内市町村教育費での資本的支出(図1)

一人当たり資本的支出の額とトイレの洋式化率に関係性があるかどうかをみるために、市部のみについてグラフにしましたが、明確な関係性を見出すことはできませんでした。しかし、表3もあわせてみると、大まかな傾向としては、資本的支出の多いところでは、トイレ洋式率が高い傾向があるようです。

### ■子どもたちの生活と学校の施設環境

たかがトイレではありますが、毎日の生活のことであり、幼少期は特に排便は成長の上で大切なバロメーターであると言われています。

子どもたちが学校でトイレに行きにくい要因には心理的な面が大きいようですが、設備面も少なからぬ影響があります。和式から洋式に変更したことで改善された事例も多く報告されていることから、教育行政としてはこうした問題にも注視していく必要があるようです。

◇

元データのエクセルをご希望される会員は事務局までお問合せください。

(かさぎ・ひろお)

地域の身近な話題をお待ちしています。原稿は手書きでもけっこうです。

### 研究所だより 第170号

発行日:2021年5月22日

発行者:長野県住民と自治研究所(担当:傘木宏夫)

事務局:NPO地域づくり工房

長野県大町市仁科町3302(〒398-0002)

Tel&amp;Fax.0261-22-7601 E-Mail:jitiken@omachi.org

郵便振替口座 00570-1-80805 長野県住民と自治研究所